



何かに情熱を注いでいる方を紹介します

# 私とイルミネーション

のりあき  
山口憲昭さん

(うちうみまちづくり連合Yomoshi連内海)



▲イルミネーションの魅力を語る山口会長



◀ 幻想的に彩られる須ノ川公園



愛媛  
CATV  
動画

## イルミネーションは自分自身、楽しみの一つ

11月9日(土)、須ノ川公園まつりパークイルミネーションが開催され、鮮やかな花火と幻想的なイルミネーションが澄み切った秋の夜を染め上げました。主催したのは、うちうみまちづくり連合Yomoshi連内海(以下、Yomoshi連内海)の皆さんです。Yomoshi連内海は、地域の活性化を目的として、20年以上前から町内の保育所、小学校に劇団「風の子」を呼び公演会を開催するなどの活動をしています。

そんなYomoshi連内海が3年前から実施しているのが、須ノ川公園でのイルミネーションです。始めたきっかけは、当時Yomoshi連内海の一員で現在の会長である山口憲昭<sup>のりあき</sup>さんの提案から。山口さんは「須ノ川で何かできないか考えたとき、池や常緑広葉樹であるウバメガシ林もある公園内をイルミネーションで飾ると綺麗だろうなと思った」と少しはにかみながら話します。提案すると、メンバーの皆さんも「いいね、やろう!!」と始まったといいます。1年目は町内のお客さんが大半でしたが、どんどん人気となり、今では町外から見に来る人も多くなっていると山口会長は話します。その人気に後押しされ、年々イルミネーションの数を増やし、今では約2万個のLEDが公園内を彩っています。

点灯式当日は、多くの方が訪れ山口会長の合図でライトアップされた瞬間、来場者から歓声が聞こえ、その後は光の輪の中ではしゃぐ子ども、ベンチに腰かけ眺める人、三脚片手にカメラを向ける写真家たちで賑わいました。

イルミネーションの飾り付けは約1週間前から始め、約20人で飾り付けを行ったという山口会長。「Yomoshi連内海のメンバーは現在約30人。高齢化でしんどいと思うこともあるが、みんなで協力してやっている。自分たちが活動することでまちが活性化していくことがやりがい。皆さんに喜んでもらえるよう続けていきたい」と今後について話しました。

### 編集後記

あっという間にもう12月。月日が経つのがこんなにも早いとは、なんだか今年はカメラ片手に始終走っていた気がします。

私と○○取材を兼ねて、須ノ川公園のイルミネーションを撮影しました。点灯されると園内が一気に幻想的な世界に包まれました。彩り豊かに浮かぶ柔かな光はなんと心癒されるのでしょうか。大事な人と見たい景色だと思いました。2月2日まで点灯していますので、皆さまぜひ！ H

年に数回依頼のある工事現場見学の取材。今回は広報取材として児童たちと一緒に建設中の新内海トンネル内部に入ることができ、ノンストップで掘削が進められている現場の迫力に興奮しっぱなしの私でした。

貴重な現場で取材できて広報担当の特権を感じたと同時に、現場で働く方々への感謝と新しい道への期待感がより一層強くなりました。

データを見返すと、やはり重機単体の写真が多くて反省です。 M

### 編集・発行

愛南町役場総務課 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 2420 番地 電話：(0895)72-1211 FAX：(0895)72-1214

## 愛南町の世帯数と人口

令和6年11月1日現在

世帯数	9,841世帯(-15世帯)
人口	18,665人(-34人)
男	8,849人(-21人)
女	9,816人(-13人)

愛南町の高齢化率 47.2%

※( )内は前月比

●10年前 同月の人口 23,650人

<https://www.town.ainan.ehime.jp/>